

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【1】 計画・設計の見直し 施策9 】

箱桁の構造簡略化を採用しコスト改善

工事名：一般国道289号叶津8号橋梁上部工事

概要：従来箱桁 ⇒ 細幅箱桁

効果

○従来の箱桁に対し箱幅を狭くすることによる、縦リブ本数の低減、横リブの省略による構造の簡略化を採用しコスト改善を図った。

○工事費を、**339百万円**から**299百万円**に改善。
(改善額 **40百万円** 改善率 **約12%**)

